

プログラム第2日目 2022年10月1日(土)

<第1会場(2F ホール)>

特別講演2

9:40~10:25

座長：北島 勲(富山大学 理事・副学長)

アイドリング脳の機能

○井ノ口 馨

(富山大学学術研究部医学系)

特別講演3

10:25~11:10

座長：北島 勲(富山大学 理事・副学長)

複雑系数理モデル学とその未病科学研究などへの応用

○合原 一幸

(東京大学)

受賞者講演

13:30~14:30

座長：恵 淑萍(北海道大学大学院保健科学研究所)

HDL 機能測定 of 臨床的意義解明と課題克服

○小倉 正恒^{1,2}

(¹千葉大学大学院医学研究院総合医科学講座, ²東千葉メディカルセンター代謝・内分泌内科)

自己抗体の影響を受けない画期的なサイログロブリン測定試薬 - ルミパルスプレスト iTACT Tg- の開発

○北村 由之¹, 成田 翔¹, 八木慎太郎², 青柳 克己^{1,2}

(¹富士レビオ株式会社, ²株式会社先端生命科学研究所)

企業シンポジウム

15:40~18:10

異分野連携による長寿社会への挑戦 -ヘルスケアエコシステム構築への取り組み-

座長：宮田 満(株式会社宮田総研, 株式会社ヘルスケアイノベーション)

中沢 隆史(株式会社日立ハイテク ライフ & メディカルシステム営業本部マーケティング部)

BS-1 香りを嗅いで認知機能を評価 ~嗅覚と認知機能の関連性について~

○福本 高大, 江崎 俊文, 吉田 智和, 合田 隆久

(小林製薬株式会社 日用品事業部 新分野推進G)

BS-2 骨粗鬆症の疾患啓発（DTC）の取組み - みんなが当たり前のように骨の検査をする世の中を目指して -

○大黒 聡

（旭化成ファーマ株式会社）

BS-3 Bringing Semiconductor Sensor Technology to Medical Diagnostics

○ Luis Carbonell

（MagArray, Inc.）

< 第 2 会場 (3F 302) >

ランチョンセミナー4

11:50~12:40

座長：那谷 耕司（岩手医科大学 薬学部 病態薬理学講座 臨床医化学分野 教授）

LS4 前立腺癌の新規診断マーカーS2,3PSA%の臨床有用性と今後の展望

○米山 徹¹, 大山 力²

¹ 弘前大学 大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター 糖鎖工学講座,

² 弘前大学 大学院医学研究科 泌尿器科学講座)

共催：富士フィルム和光純薬株式会社

シンポジウム 4

13:30~15:30

数理科学と生命科学の連携による未病研究から臨床化学研究への展開

座長：小泉 桂一（富山大学 和漢医薬学総合研究所 未病分野）

門脇 真（富山大学 未病研究センター）

S4-1 新しく始まった未病をターゲットにしたムーンショット型研究

○門脇 真

（富山大学 未病研究センター）

S4-2 ラマン分光法による組織生検・細胞診の臨床実用化に向けた取り組み

○大嶋 佑介^{1,5,6}, 竹谷 皓規⁵, 和田 暁法^{4,5}, 佐藤 勉^{4,5}, 米澤 翔汰⁵,
春木 孝之^{3,5}, 小泉 桂一^{2,5}, 門脇 真⁵, 北島 勲⁵, 齋藤 滋⁵

¹ 富山大学 学術研究部工学系, ² 富山大学 学術研究部薬学・和漢系, ³ 富山大学 学術研究部都市デザイン学系, ⁴ 富山大学 医学系, ⁵ 富山大学 未病研究センター, ⁶ 大分大学 医学部)

S4-3 家庭血圧測定による妊娠高血圧 / 妊娠高血圧腎症の発症予測

○奥 牧人

（富山大学 和漢医薬学総合研究所）

S4-4 脳画像データの機械学習による統合失調症の発症予測

○小池 進介^{1,2,3}

¹ 東京大学大学院総合文化研究科進化認知科学研究センター, ² 東京大学心の多様性と適応の連携研究機構, ³ 東京大学ニューロインテリジェンス国際研究機構)

座長：前川 真人（浜松医科大学 臨床検査医学講座）

木村 秀樹（福井大学病院 検査部）

YIA-1 ビタミン K による腎臓近位尿管細胞のミトコンドリア保護作用

○青木 菜摘¹, 何 欣蓉², 高 明晨¹, 鈴木 拓貴¹, 千葉 仁志³,
恵 淑萍¹

(¹北海道大学大学院保健科学院, ²北海道大学大学院保健科学研究院, ³札幌保健医療大学保健医療学部)

YIA-2 高感度 HBsAg 試薬の有用性

○高橋 瑞恵¹, 小堺 利恵¹, 葛西恵里香¹, 佐藤 美空¹, 高橋 芽依¹,
千田 和¹, 岩渕 淑子¹, 泉 義彦¹, 小暮 高之², 高橋伸一郎³

(¹東北医科薬科大学病院 検査部, ²東北医科薬科大学病院 消化器内科, ³東北医科薬科大学 医学部 臨床検査医学教室)

YIA-3 グルコマンナン摂取による新たな中性脂肪低下作用

○長澤 拓海^{1,2}, 木村 孝穂^{1,2}, 葭田 明弘^{1,2}, 常川 勝彦^{1,2}, 村上 正巳^{1,2}

(¹群馬大学 大学院 医学系研究科, ²群馬大学医学部附属病院 検査部)

YIA-4 慢性リンパ性白血病の診断に有用な新しいマーカーの検討

○横山 あき, 内山 孝由, 青木 定夫

(新潟薬科大学薬学部病態生理学研究室)

YIA-5 メチル化感受性制限酵素を用いた定量的解析法の工夫と新規マーカーの探索

○成瀬 有純¹, 菊池 有純¹, 高木 公暁², 野中 健一³

(¹社会医療法人大雄会 医科学研究所, ²大雄会第一病院 泌尿器科, ³総合大雄会病院 消化器外科)

YIA-6 自己免疫性甲状腺疾患の病因病態に影響する IL17A 遺伝子のエピゲノム変化

○竹野 友梨¹, 井上 直哉^{1,2}, 上田 宏達¹, 高山 直美¹, 日高 洋³,
岩谷 良則¹, 渡邊 幹夫¹

(¹大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 生体病態情報科学講座, ²大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門, ³大阪大学医学部附属病院 臨床検査部)

YIA-7 妊産婦における深部静脈血栓症リスクと血栓線溶マーカーとの関連

○岩本 拓也¹, 畑山 祐輝¹, 山下 典子¹, 堀江 拓耶¹, 小島 奈央¹,
難波 博哉¹, 市川ひとみ¹, 福田 哲也¹, 本倉 徹²

(¹鳥取大学医学部附属病院検査部, ²鳥取大学医学部医学科統合内科医学講座臨床検査医学分野)

YIA-8 在宅での自己採取を前提とした濾紙血による NT-proBNP 測定系の開発

○林 智里, 高田 康徳, 橋田 誠一, 高門美沙季, 羽立登志美, 池田 陽介,
川村 良一, 大澤 春彦

(愛媛大学大学院医学系研究科 分子機能領域 糖尿病内科学)

YIA-9 慢性心不全モデルマウスの病態解析と治療戦略

○平井 遥¹, 八木美佳子², 都 由羅², 瀬戸山大樹², 堀田多恵子¹,
内海 健^{1,2}

(¹九州大学病院検査部, ²九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野)

< 第3会場 (3F 304) >

第40回日本臨床検査医学会 東海・北陸支部例会 共催シンポジウム (シンポジウム3) 9:40~11:40

日常検査の疑問を考える

座長：松下 誠 (埼玉県立大学大学院)

村本 良三 (埼玉医科大学)

S3-1 CK-MB 活性は本当に CK-B 活性の2倍か

○渡辺 駿太

(埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科)

S3-2 TG 測定における FG の消去法と未消去法 — 遊離コリンからみた試料保存中の FG 動態について —

○村本 良三

(埼玉医科大学 保健医療学部 臨床検査学科)

S3-3 アミラーゼの標準化対応法試薬に使用される基質はなぜ勧告法の普及率が低いのか?

○巖崎 達矢

(東松山医師会 東松山医師会病院)

S3-4 酵素活性は酵素蛋白量に比例するのか — サブユニットの組み合わせから成る LD を中心に —

○松下 誠

(埼玉県立大学 大学院 保健医療福祉学研究科)

S3-5 直接ビリルビンと抱合ビリルビンの違いと臨床的意義

○大澤 進

(株式会社リージャー 微量血液分析研究所)

ランチョンセミナー5

11:50~12:40

LC-MS/MS を活用した救急医療の最前線

座長：上野 智浩 (大阪大学医学部附属病院 臨床検査部技師長)

LS5-1 急性中毒診療における LC-MS/MS 薬毒物迅速スクリーニングシステムの果たす意義

○小林憲太郎

(国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 第二救急科医長)

LS5-2 LC-MS/MS システムを用いた急性薬毒物中毒検査～臨床事例を通して～

○大城 雄介

(国立国際医療研究センター病院中央検査部門 主任臨床検査技師)

共催：株式会社島津製作所

シンポジウム 5

13:30～15:30

臨床検査におけるピットフォール事例報告・討論会 2022

座長：細羽恵美子（東京女子医科大学病院 中央検査部 移植関連検査室）

小島 和茂（日本電子株式会社, 医用機器事業部, ME 技術本部, 技術サポートセンター, 応用研究グループ）

S5-1 IgG- κ 型免疫グロブリンにより AST 活性値が経時的に低下した1症例

○白石 一正¹, 屋代香南子¹, 池田真由美¹, 今野 幸浩¹, 田中 光昭¹,
堀内 裕次¹, 小飼 貴彦^{1,2}

(¹ 獨協医科大学病院 臨床検査センター, ² 獨協医科大学 ゲノム診断・臨床検査医学)

S5-2 新生児検体における直接ビリルビン測定値の経時の上昇

○中渡 一貴¹, 小林 真衣¹, 中野 裕樹¹, 大久保基博¹, 吉本 明¹,
梶本 幸伸¹, 小川 舞子¹, 村山 敬祐¹, 久米 幸夫¹, 吉川 直之¹,
小野 佳一¹, 蔵野 信^{1,2}, 矢富 裕^{1,2}

(¹ 東京大学医学部附属病院検査部, ² 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻病態診断医学講座)

S5-3 ALP-IFCC 法で異常反応を呈した一症例

○山田 太一, 熊田 桃子, 齋藤 由香
(医療生協わたり病院 臨床検査科)

S5-4 ピットフォール専門委員会窓口利用案内および活動報告

○清宮 正徳
(国際医療福祉大学成田保健医療学部)

S5-5 ピットフォール事例解析マニュアルの紹介

○小島 和茂^{1,2,3,4,5}

(¹ 日本電子株式会社, ² 医用機器事業部, ³ ME 技術本部, ⁴ 技術サポートセンター, ⁵ 応用研究グループ)

シンポジウム 6

15:40~17:40

薬学研究から臨床化学へのトランスレーショナルリサーチ 分子探索・分析法開発・有用性の検証まで

座長：岸川 直哉（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（薬学部））

前川 正充（東北大学病院 薬剤部）

S6-1 多次元キラル HPLC 法による慢性腎臓病の新規診断マーカー探索と実用化の展開

○石井 千晴¹, 古庄 仰^{1,2}, 山崎 千夏¹, 秋田 健行¹, 三田 真史³,
井手 友美⁴, 木村 友則⁵, 浜瀬 健司¹（¹ 九大院薬, ² 静岡県大薬, ³ KAGAMI, ⁴ 九大院医, ⁵ 医薬基盤研）

S6-2 薬物代謝酵素活性の尿中内因性バイオマーカー測定法の構築と血中薬物濃度との相関解析による有用性の検討

○公文代将希, 前川 正充, 眞野 成康

（東北大学病院薬剤部）

S6-3 コレステロール合成・吸収・代謝物の定量法とその応用

～バイオマーカー及び食品成分の作用の新しい発見～

○中川 沙織¹, 平山 哲², 三井田 孝², 佐藤 眞治³（¹ 新潟薬科大学 薬学部 薬品分析化学研究室, ² 順天堂大学 医学部 臨床検査医学講座, ³ 新潟薬科大学 応用生命科学部 食品分析学研究室）

S6-4 誘導体化試薬を有効活用した LC/ESI-MS/MS 分析スループット向上の試み

○小川祥二郎

（福山大学薬学部）

S6-5 抗菌薬血中濃度に関する医療薬学研究から分析法開発および普及に向けて

○尾田 一貴, 城野 博史

（熊本大学病院）

< 第 4 会場 (4F 401) >

ランチョンセミナー6

11:50~12:40

座長：横田 稜（富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 臨床検査技師長）

LS6 シスメックスの研究開発

○酒井 康裕

（シスメックス株式会社 技術戦略本部 R&D 戦略部）

共催：シスメックス株式会社

機器・試薬セミナー

13:30~14:30

座長：横田 稜（富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部）

ERS-1 血清ビリルビン分画定量測定の有用性

○平野 佑樹

（株式会社 LSI メディエンス 診断薬事業本部 営業統括部 学術部）

ERS-2 マクロプロラクチンの影響を低減した新規試薬 (AIA-パックCL[®] プロラクチンII) について

○篠崎 悠奈

(東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部 第一開発部 試薬グループ)

ERS-3 小型血液ガス分析器の新たな提案「血液ガス分析器 GASTAT-Pro」のご紹介

○鈴木 博也

(株式会社テクノメディカ 研究開発本部 方式開発部)

ERS-4 カルニチン測定試薬の基礎性能と有用性

○宿屋 敬

(株式会社カイノス)

シンポジウム7

15:40~17:40

実験動物、伴侶動物および産業動物の臨床検査

座長：豊田 直人 (中外製薬株式会社)

酒瀬川信一 (旭化成ファーマ株式会社)

S7-1 非臨床試験の臨床検査における現状と課題

○本多 久美

(第一三共株式会社安全性研究所)

S7-2 測定法の国際標準化に伴う各種動物における LD および ALP 測定値の変化

○畑 明寿^{1,2}, 藤谷 登^{1,2}

(¹岡山理科大学 獣医学部, ²岡山理科大学 生物医科学検査研究センター)

S7-3 乳牛群の疾病予防と血液マーカー

○及川 伸, 福森 理加, 千里今日子

(酪農学園大学獣医学群)

S7-4 産業動物の血液検査 on farm 検査システムの開発

○田口 尊之

(株式会社アイビー)

S7-5 農場で測定可能な牛血液自動分析装置の臨床応用

○菅 保礼

(兵庫県農業共済組合 家畜部臨床研修課)

<第5会場 (3F 301)>

ランチョンセミナー7

11:50~12:40

座長：山田 俊幸 (自治医科大学医学部 臨床検査医学 教授)

LS7 酵素サイクリング法の高感度測定系への応用

○山本 茂一

(株式会社カイノス)

共催：株式会社カイノス